


湖南圏域における高齢者の 救急要請・搬送の現状について



令和7年11月12日 草津保健所

湖南圏域医療福祉ビジョンが目指す地域の姿

～住民・地域のつながりや医療福祉関係者の協働のもとに～



基本目標①

将来を見据えた主体的な
健康づくりの推進

基本目標②

誰もが安心できる
地域医療の確保

住民が必要な医療サービスをケアととも
に安定して受けられるよう
医療提供や連携の体制を整える

基本目標③

最期まで安心して生活して
いくための支援体制づくり

地域包括ケアを推進し、誰もが住み慣れた
地域で安心して暮らし、本人が望む形
で人生の最期を迎えることができる

在宅医療の4場面別にみた連携

①入院⇄在宅の切れ目ない連携

退院支援

【目標】

入院医療機関と、在宅医療に係る機関の円滑な連携により、切れ目のない継続的な医療提供体制を確保する

【関係機関】

・病院、診療所・訪問看護事業所・薬局・居宅介護支援事業所・地域包括支援センター・介護事業所

【ポイント】

・医療介護福祉の課題が在宅に継続し、一貫した対応ができる
・病院と暮らしの情報を関係者が共有したうえで調整
・在宅生活においても、定期的に心身機能の評価が行える体制

④在宅医療人材養成とスキルアップ

日常の療養支援

【目標】

患者の疾患、重症度に応じた医療介護を多職種協働により、生活を支える視点から継続的・包括的に提供する

【関係機関】

・病院、診療所・訪問看護事業所・薬局・居宅介護支援事業所・地域包括支援センター・介護事業所・介護老人保健施設・特別養護老人ホーム

【ポイント】

・住み慣れた地域で、可能な限り医療と介護が包括的に提供される体制の確保
・在宅療養の拠点の確保
・介護家族の負担軽減に繋がる支援の提供
・在宅医療を提供する関係者の負担軽減のため、チーム医療や、同職種間の連携を図り、24時間体制を構築する
・在宅医療に係る資源情報の一元化と有効活用できる仕組み
・医療・衛生材料頭の供給を円滑に大なうための体制

急変時の対応

【目標】

在宅療養者の病状悪化時等に、入院治療が受けられる在宅療養をバックアップする機能を身近な病院および優勝診療所が担う体制

【関係機関】

・病院、診療所・訪問看護事業所・薬局

【ポイント】

・退院時から在宅療養を安心して行うための体制を整える
・後方病院は、患者情報を適切に把握し、必要時の対応に活かせる体制を確保する

②医療資源の整備・充実&ネットワーク

看取り

【目標】

患者が望む場所での看取りを行うことができる体制を構築する

【関係機関】

・病院、診療所・訪問看護事業所・薬局・居宅介護支援事業所・地域包括支援センター・介護事業所・特別養護老人ホーム・老人保健施設

【ポイント】

・自分が望む終末期について意思表示できる準備の必要性の周知
・本人の意思に添える他職種連携のチームケアが地域で展開できる仕組み

③望む場所で最期を迎えられる環境

⑤在宅療養支援拠点の整備

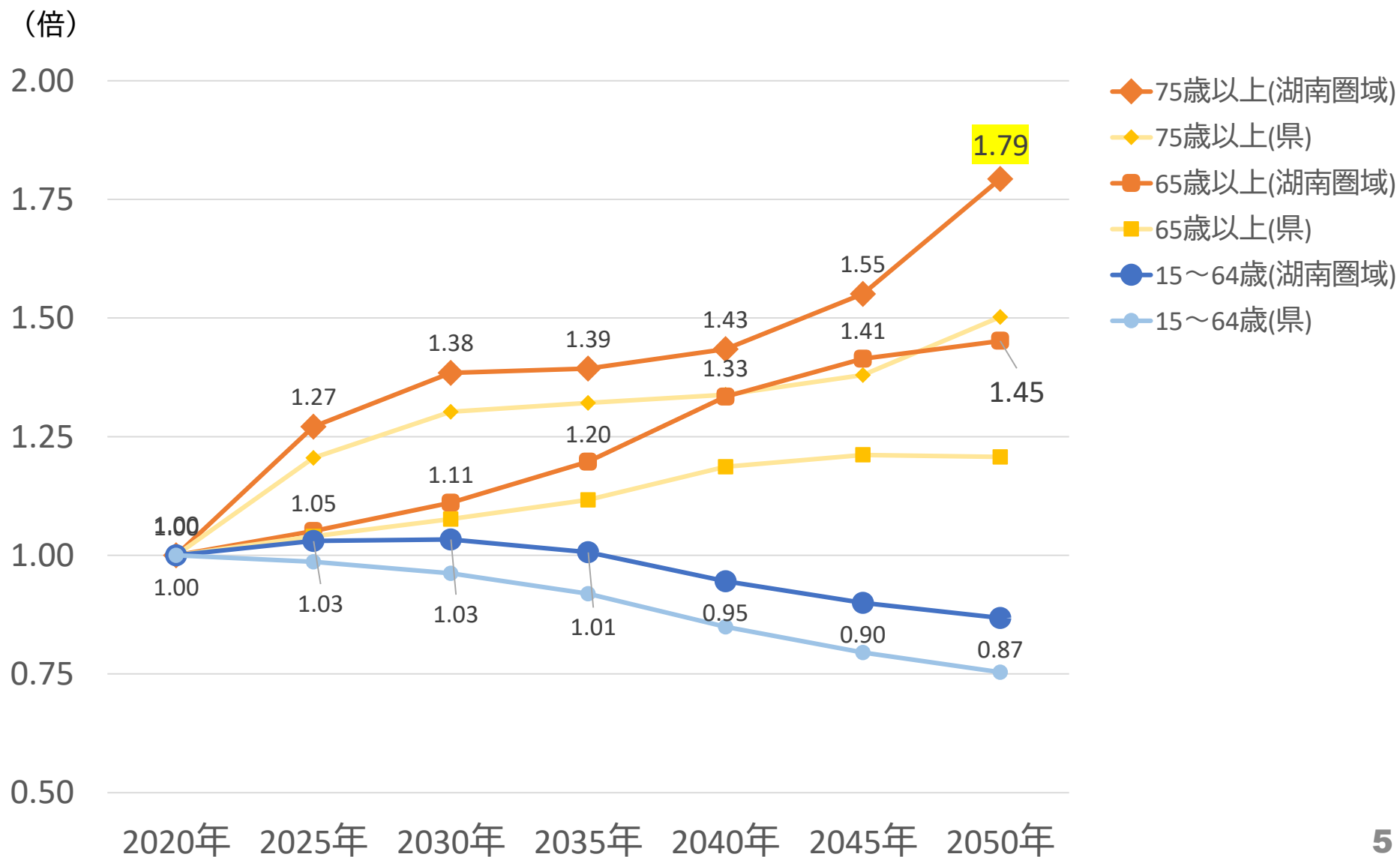
二次保健医療圏と高齢化率



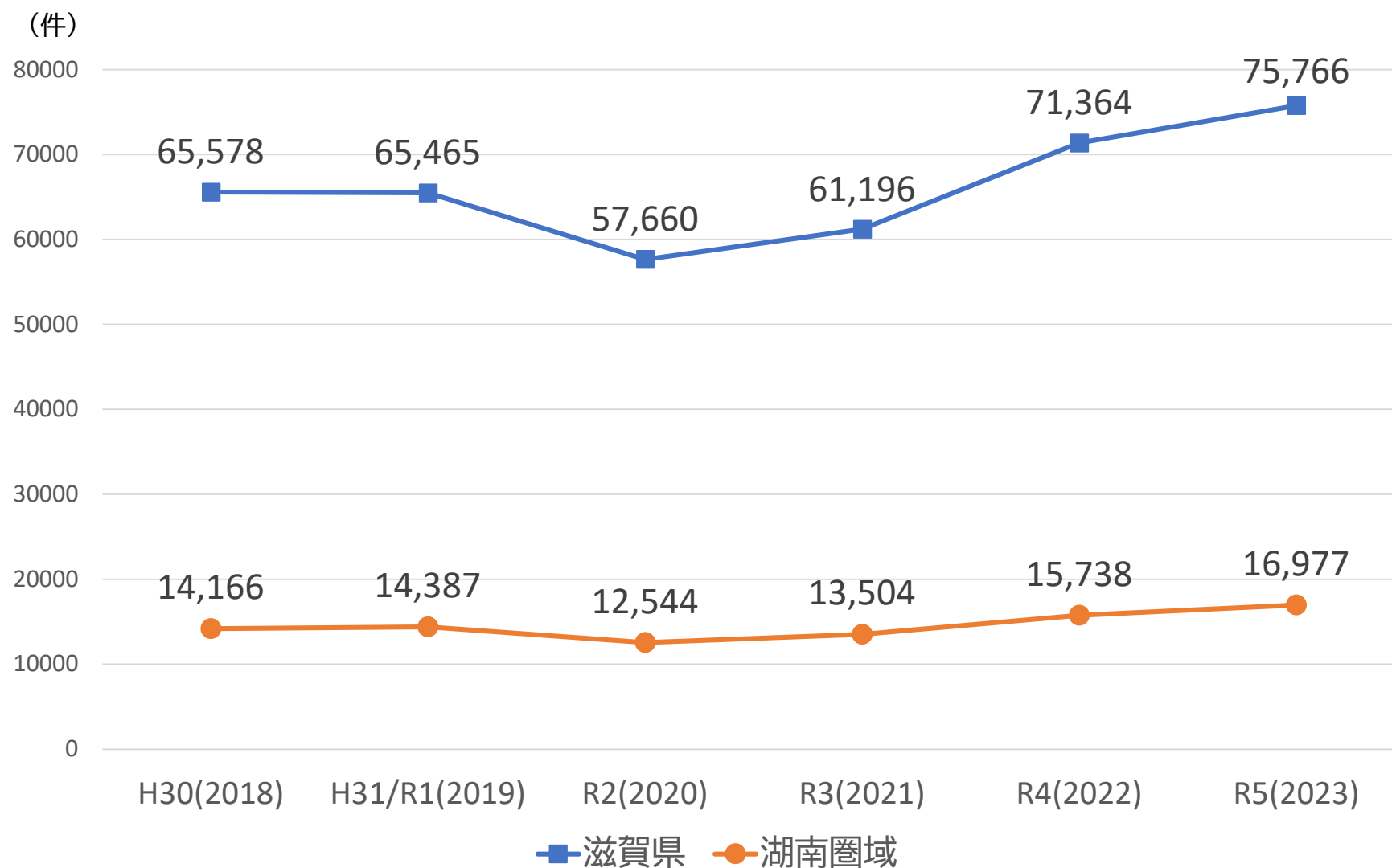
区分	構成市町数	総人口（65歳以上）	高齢化率	2040年 高齢化率 推計
大津圏域	1市	344,296人（94,633人）	28.2%	35.4%
湖南圏域	4市	353,023人（77,501人）	22.6%	28.8%
甲賀圏域	2市	138,674人（39,817人）	29.2%	35.4%
東近江圏域	2市2町	222,157人（63,442人）	28.9%	34.4%
湖東圏域	1市4町	151,661人（40,250人）	27.4%	33.4%
湖北圏域	2市	143,474人（43,473人）	31.1%	36.8%
湖西圏域	1市	43,334人（16,580人）	38.5%	46.1%
全県域	13市6町	1,396,619人（375,696人）	27.5%	33.7%
*75歳以上人口；214,937人 割合；15.8%				
全国（概算）		12,330万人（3,620万人）	29.4%	

（令和7年（2025年）7月1日現在）

年齢区分別の人口推計



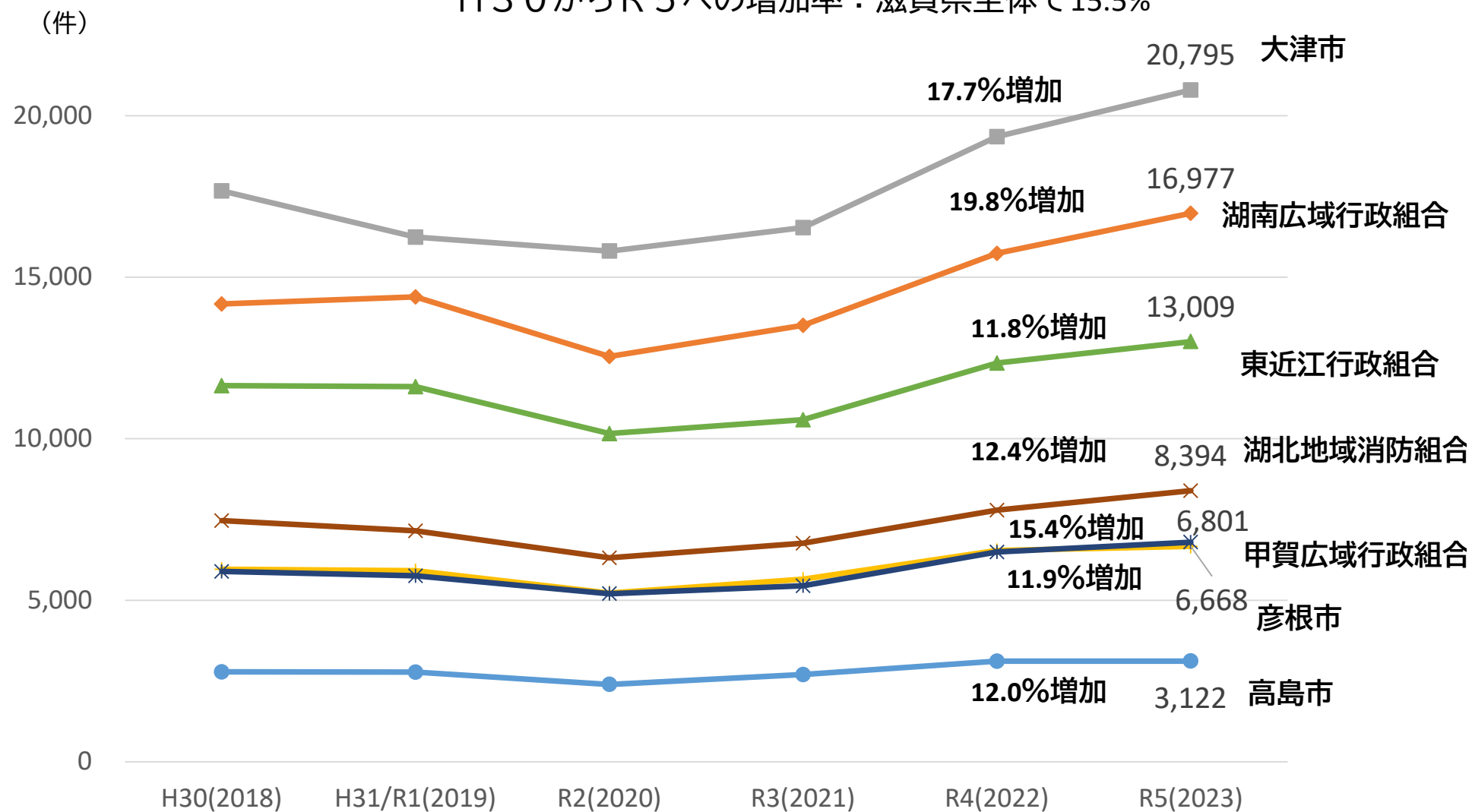
滋賀県および湖南圏域の総出場件数の推移



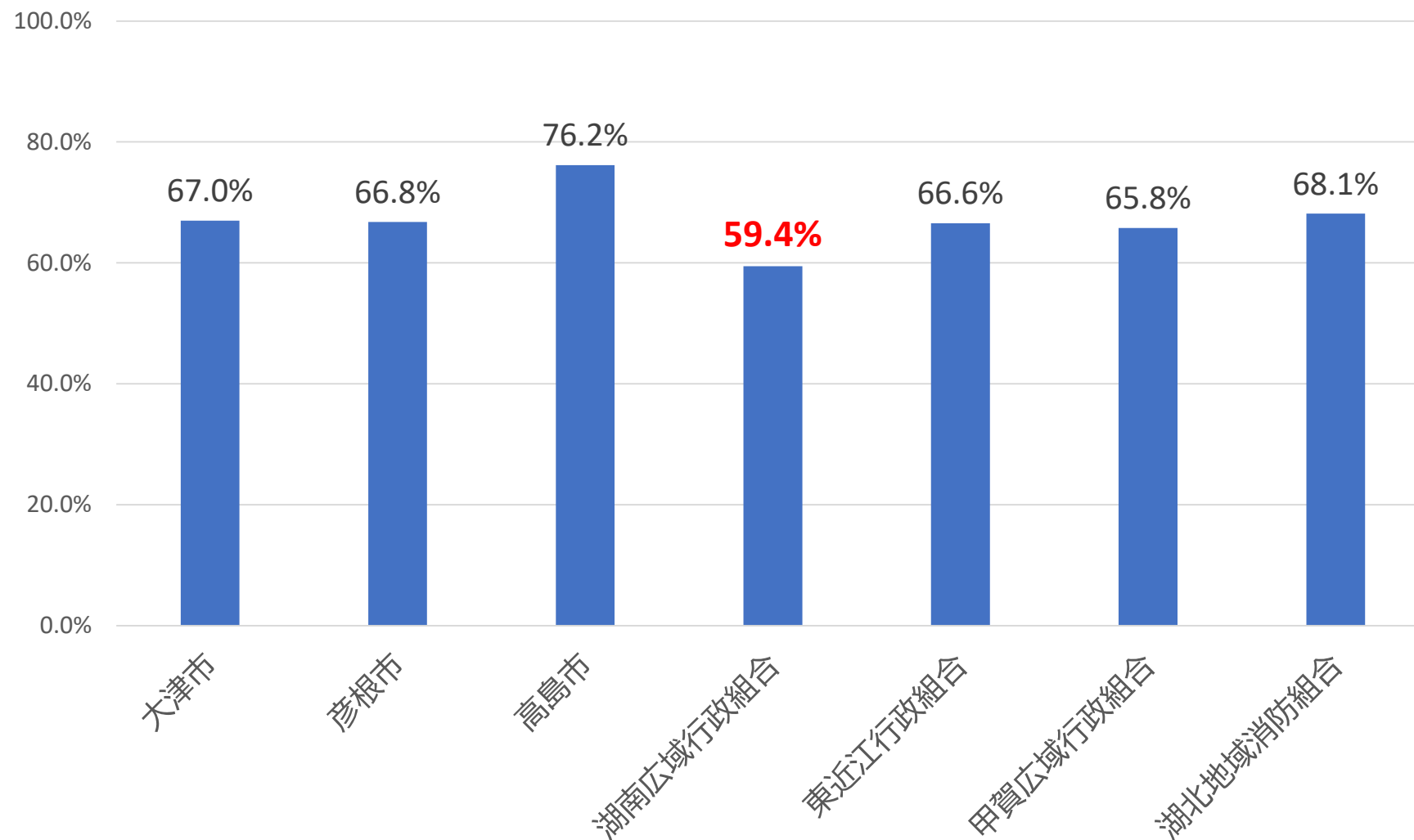
R5年の湖南圏域の総出場件数のうち急病は**70.2%**の11,915件

本部別の総出場件数の推移

H30からR5への増加率：滋賀県全体で15.5%



本部別の急病による年齢区分別搬送人員における高齢者の割合

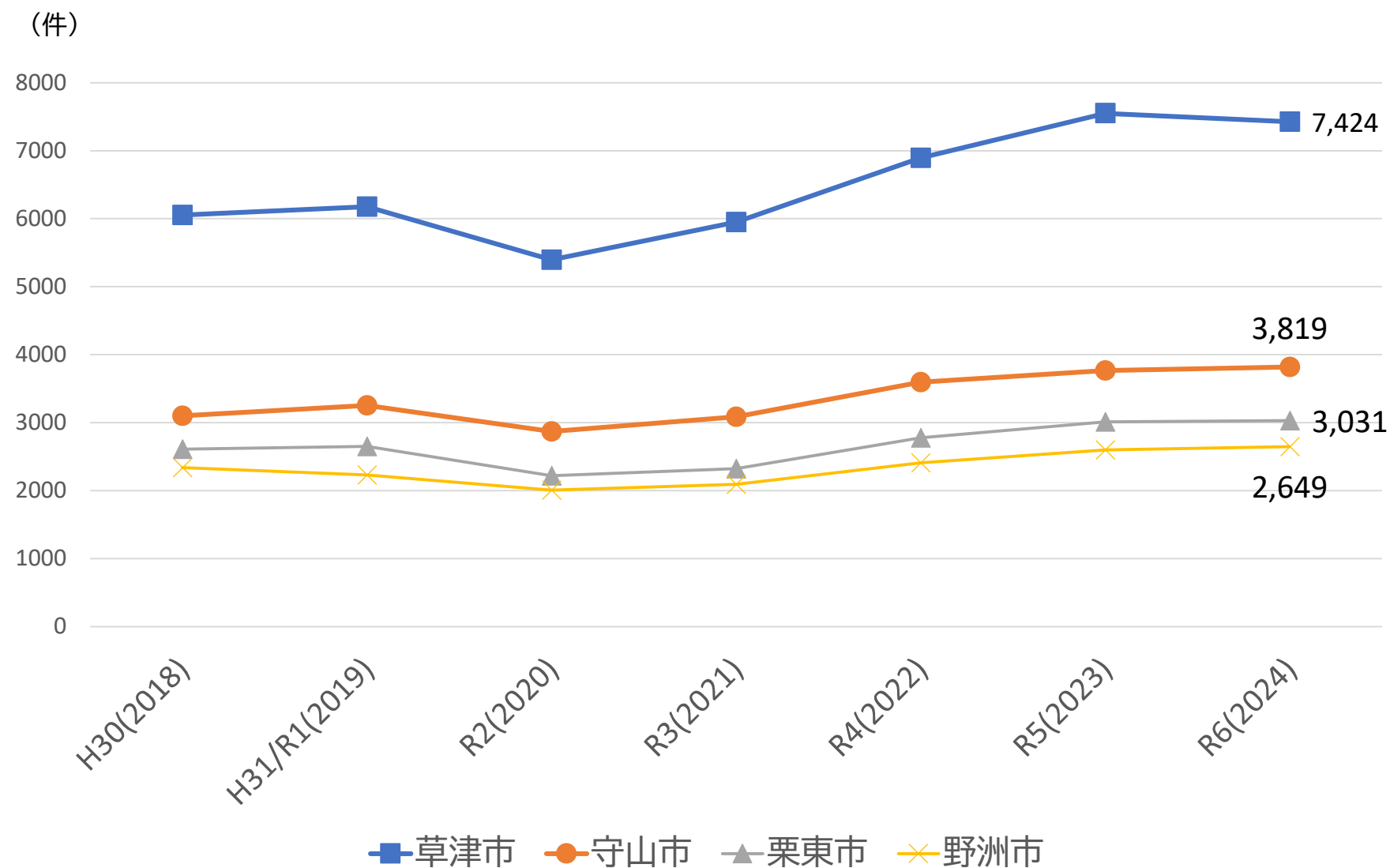


湖南圏域の構成市別救急出場状況

(単位：件)

区分	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和6年の 1日平均
草津市	5,396	5,948	6,893	7,552	7,424	20.28
守山市	2,872	3,088	3,594	3,766	3,819	10.43
栗東市	2,220	2,323	2,778	3,013	3,031	8.28
野洲市	2,009	2,093	2,411	2,598	2,649	7.24
名神・管外 (新名神を含む)	47	52	62	48	73	0.20
合計	12,544	13,504	15,738	16,977	16,996	46.44

湖南圏域の構成市別救急出場状況の推移

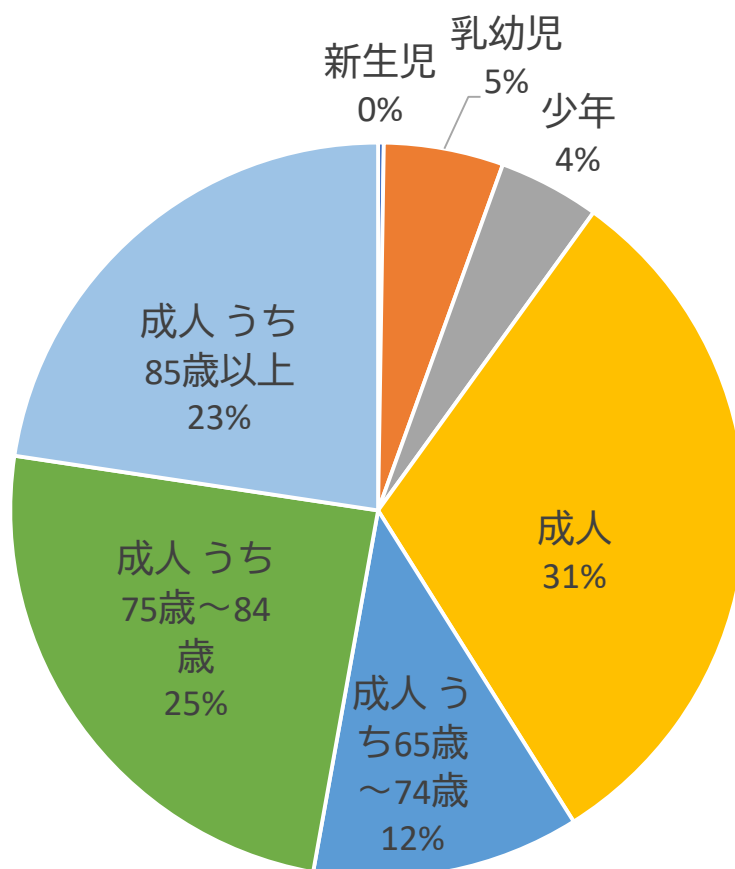


湖南圏域の年齢区分別搬送人員状況対前年比

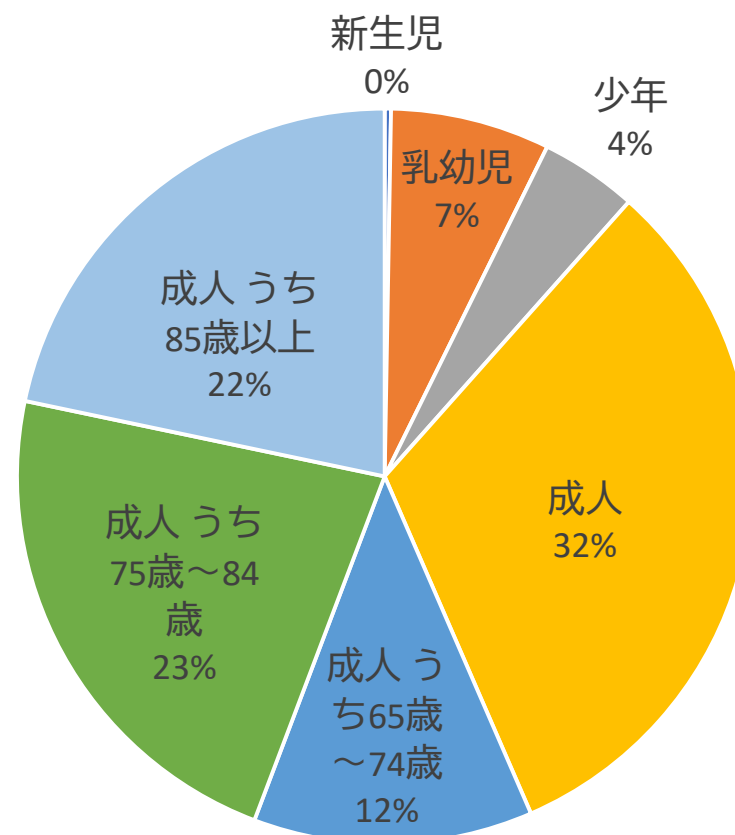
年齢区分	令和6年中		令和5年中		対前年比		(全国 令和5年中)	
	搬送人員	構成比	搬送人員	構成比	増減数	増減率	搬送人員	構成比
新生児	40	0.2%	45	0.3%	▲5	▲11.1%	12,344	0.2%
乳幼児	853	5.3%	1,128	7.0%	▲275	▲24.4%	336,047	5.1%
少年	720	4.4%	689	4.3%	31	4.5%	231,245	3.5%
成人	5,037	31.1%	5,133	31.9%	▲96	▲1.9%	1,968,232	29.6%
高齢者	9,540	58.9%	9,096	56.5%	444	4.9%	4,093,552	61.6%
うち65歳～74歳	1,904	11.8%	1,977	12.3%	▲73	▲3.7%	930,627	14.0%
うち75歳～84歳	3,974	24.5%	3,626	22.5%	348	9.6%	1,553,433	23.4%
うち85歳以上	3,662	22.6%	3,493	21.7%	169	4.8%	1,609,492	24.2%
合計	16,190	100%	16,091	100%	99	0.6%	6,641,420	100%

湖南圏域の年齢区分別の搬送人員

令和6年中

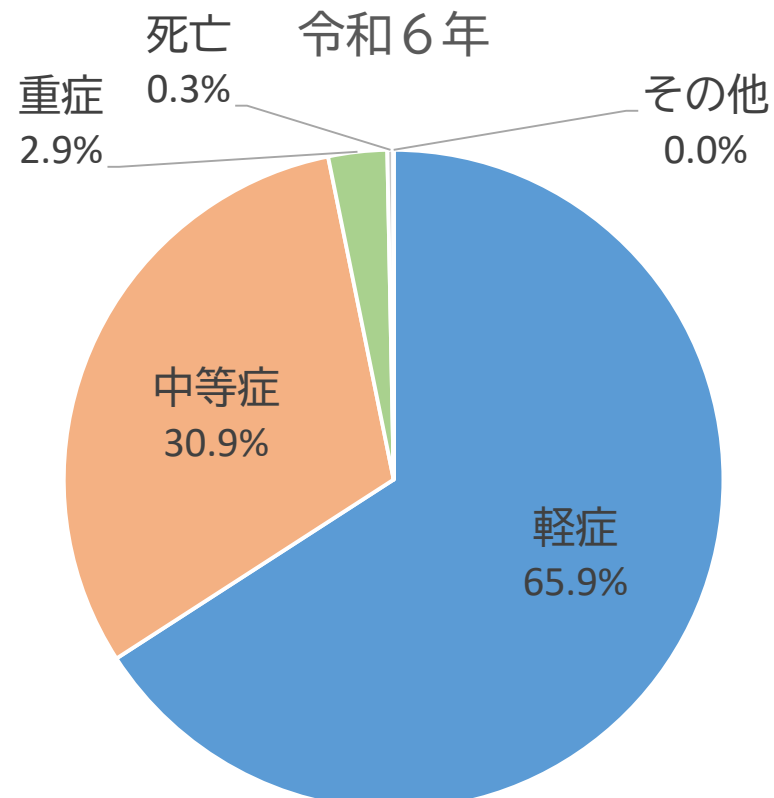
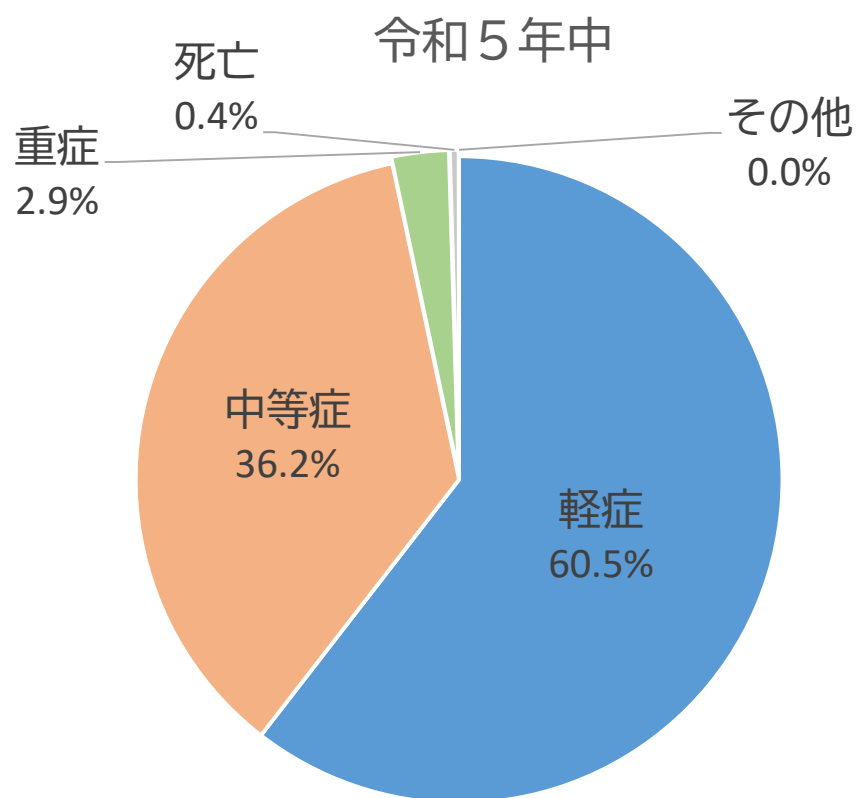


令和5年中



湖南圏域の急病の傷病程度別搬送人員

	合計	軽症	中等症	重症	死亡	その他
令和5年中	10,177	6,157	3,682	291	45	2
令和6年中	11,332	7,465	3,506	327	33	1



湖南圏域の急病の傷病程度別搬送人員 年齢区分別

	軽症 (外来診療)	中等症 (入院診療)	重症 (長期入院)	死亡	その他	総計
新生児	2	4	0	0	0	6
	5	3	1	0	0	9
乳幼児	748	93	2	0	0	843
	518	86	1	0	0	605
少年	309	41	1	0	0	351
	285	55	2	0	0	342
成人	2,742	608	44	4	0	3,398
	2,608	659	64	1	1	3,333
高齢者	3,664	2,761	280	29	1	6,735
	割合 54.4%	41.0%	4.2%	0.4%	0.0%	100.0%
	3,808	2,808	324	30	0	6,970
	割合 54.6%	40.3%	4.6%	0.4%	0.0%	100.0%
総計	7,465	3,507	327	33	1	11,333
	7,224	3,611	392	31	1	11,259

上段：令和5年 下段：令和6年

湖南圏域の急病の傷病程度別搬送人員 年齢区分別

	軽症	各年齢区分の割合	中等症	各年齢区分の割合	重症	各年齢区分の割合	死亡	各年齢区分の割合	その他	各年齢区分の割合	総計
新生児	2	0.0%	4	0.1%		0.0%		0.0%		0.0%	6
	5	0.1%	3	0.1%	1	0.3%		0.0%		0.0%	9
乳幼児	748	10.0%	93	2.7%	2	0.6%		0.0%		0.0%	843
	518	7.2%	86	2.4%	1	0.3%		0.0%		0.0%	605
少年	309	4.1%	41	1.2%	1	0.3%		0.0%		0.0%	351
	285	0.1%	55	0.1%	2	0.1%		0.1%		0.1%	342
成人	2,742	36.7%	608	17.3%	44	13.5%	4	12.1%		0.0%	3,398
	2,608	36.1%	659	18.2%	64	16.3%	1	3.2%	1	100.0%	3,333
高齢者	3,664	49.1%	2,761	78.7%	280	85.6%	29	87.9%	1	100.0%	6,735
	3,808	52.7%	2,808	77.8%	324	82.7%	30	96.8%	0	0.0%	6,970
総計	7,465	100.0%	3,507	100.0%	327	100.0%	33	100.0%	1	100.0%	11,333
	7,224	100.0%	3,611	100.0%	392	100.0%	31	100.0%	1	100.0%	11,259

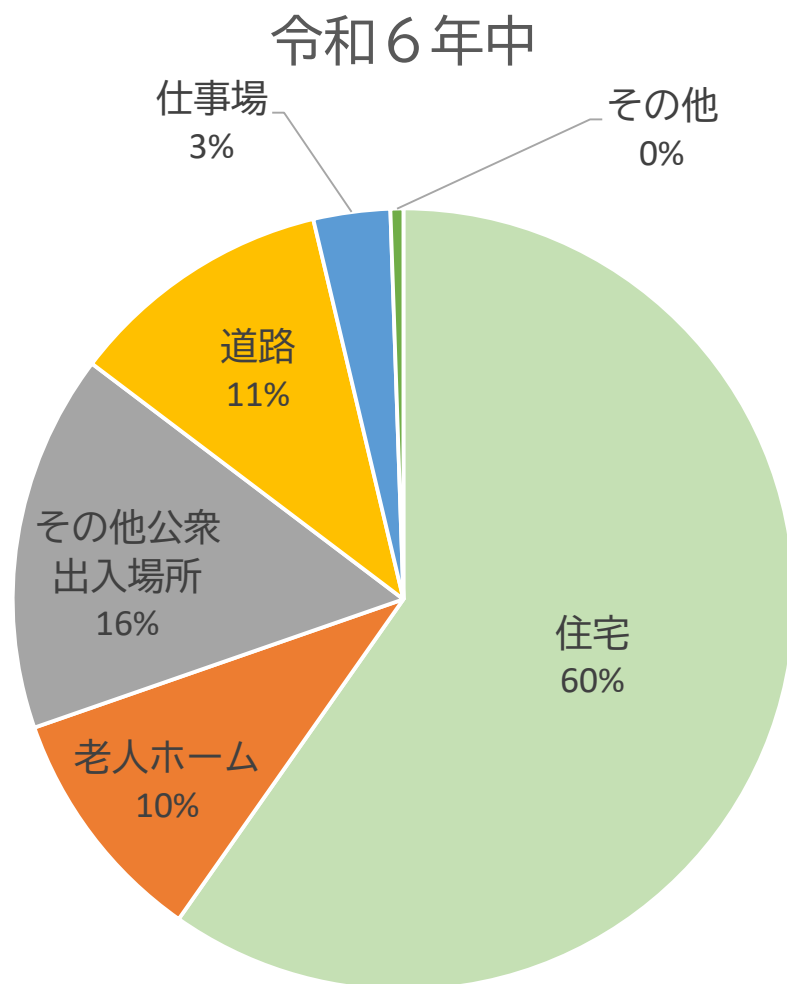
上段：令和5年 下段：令和6年

湖南圏域の急病の疾病分類別の年齢区分別搬送人員

		新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者(人)	(割合)	総計
循環器系	心疾患	0	2	1	93	517	7.7%	613
		0	0	4	93	470	6.7%	567
	脳疾患	0	0	0	56	271	4.0%	327
		0	0	1	60	246	3.5%	307
消化器系		0	10	9	133	257	3.8%	409
		0	8	9	102	207	3.0%	326
呼吸器系		1	47	8	117	433	6.4%	606
		0	31	16	74	468	6.7%	589
感覚系		0	16	23	85	77	1.1%	201
		0	14	33	69	56	0.8%	172
精神系		0	0	5	171	13	0.2%	189
		0	0	5	158	26	0.4%	189
泌尿器系		0	0	1	65	62	0.9%	128
		0	1	3	60	53	0.8%	117
新生物		0	0	0	19	34	0.5%	53
		0	0	0	8	28	0.4%	36
その他		3	60	48	310	498	7.4%	919
		6	55	44	276	510	7.3%	891
症状、徴候及び診断名 不明確の状態		2	708	256	2349	4573	67.9%	7888
		3	496	227	2433	4906	70.4%	8065
総計		6	843	351	3398	6735	100.0%	11333
		9	605	342	3333	6970	100.0%	11259

上段：令和5年 下段：令和6年 湖南広域消防局よりデータ提供

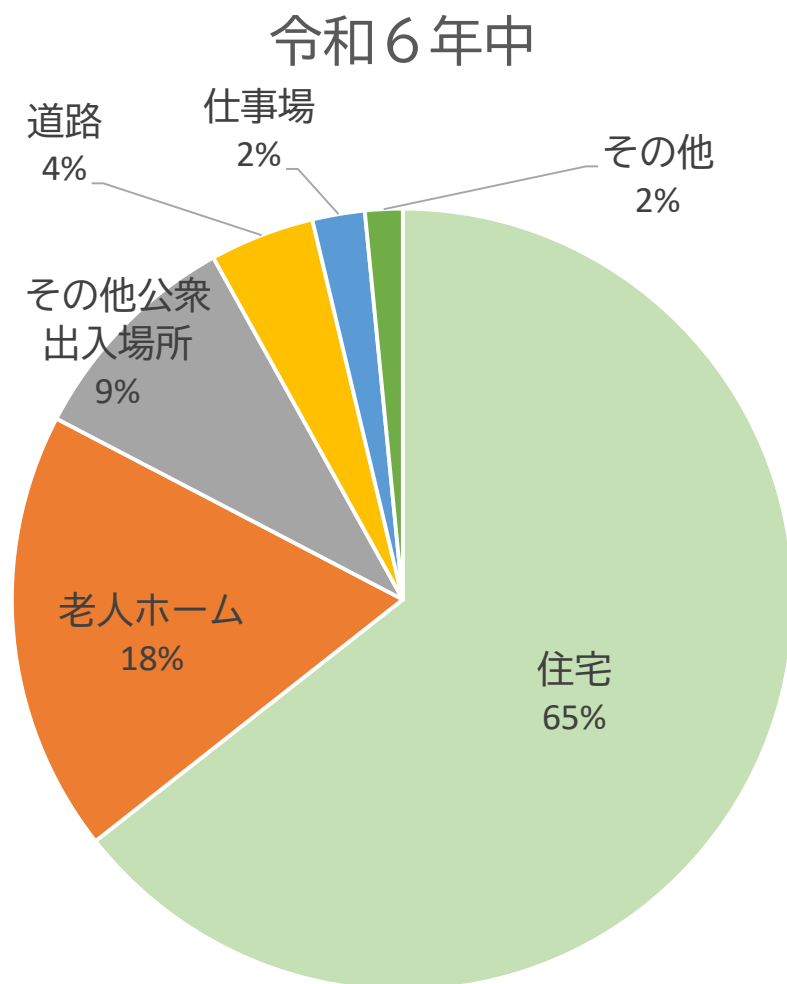
湖南圏域の事故発生場所別の搬送人員内訳



		搬送者数(人)	構成比
住宅		9,673	59.7%
公衆 出入 場所	老人ホーム	1,608	9.9%
	その他	2,530	15.6%
道路		1,778	11.0%
職場		514	3.2%
その他		87	0.5%
総計		16,190	100.0%

全国の事故発生場所別の搬送人員内訳（令和5年）では、**老人ホームが8.6%**
総務省消防庁「救急救助の現状」より

湖南圏域の心肺停止傷病者の事故発生場所別の搬送人員内訳



		搬送者数(人)	構成比
住宅		208	64.4%
公衆 出入 場所	老人ホーム	59	18.3%
	その他	30	9.3%
道路		14	4.3%
仕事場		7	1.5%
その他		5	2.2%
総計		323	100.0%

全国的心肺停止傷病者の事故発生場所別の搬送人員内訳（令和5年）では、
老人ホームが17.5%